記入例

様式第 11 号(第 16 条関係)

危険物取扱実務経験証明書

氏　　名	消防　太郎 (　〇〇年〇〇月〇〇日生)			
取り扱った危険物	類 別	第　4　類	品 名	第1石油類（ガソリン）
取り扱った期間	〇〇年〇〇月〇〇日　から　〇〇年〇〇月〇〇日まで (　　〇年　〇月)			
製造所等の区分 (該当するものを〇で囲むこと)	製造所　・　貯蔵所　・　取扱所			

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日		〇〇年〇〇月〇〇日
事 業 所 名		〇〇工場株式会社　南倉庫
所　在　地		〇〇市〇町〇丁目〇番〇号
証　明　者	職　　名	代表取締役
	氏　　名	危険物　次郎
	電話番号	〇〇〇〇(　〇〇　)〇〇〇〇

届出部数：２部
申請時期：**危険物保安監督者届出書（選任）**の提出時に添付してください。
提 出 先：消防本部予防課

証明を受ける者の氏名と生年月日を記入する。

実務経験で取り扱った危険物の類及び品名とする。
危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に取り扱うこととする。

実務経験の期間を記入する。
括弧内には、合計の年月日を記入する。

実務を行った危険物施設の区分を〇で囲む。
複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として実務した施設の区分を〇で囲む。

証明年月日は、記載内容を証明する年月日を記入する。
事業所名は、実務経験をした製造所等がある事業所の事業所名を記入する。
所在地は、当該事業所の所在地を記入する。
証明者は、事業所の長等、当該事業所における業務を統轄、管理する者とし、その者の職名及び氏名を記入する。
電話番号は、証明者本人又は当該事業所のものとする。

危険物保安監督者選任届出書の提出には、当該**実務経験証明書**及び**危険物取扱者免状の写し（表・裏）**が２部（正本・副本用）ずつ必要です。